

(特別講義)

東洋医学〈F2〉

オーガナイザー

和歌山大学教授・本学非常勤講師 別所 寛 人

教育研究開発センター 教授 村 田 顕 也

講義担当者

和歌山大学教授・本学非常勤講師 別所 寛 人

I 一般学習目標

患者のための最良の治療方針を決定できるようになるため、東洋医学の概念、東洋医学的診断方法、治療方法について理解する。

II 個別学習目標

1. 和漢薬（漢方薬）の特徴や使用の現状について概説できる。
2. 東洋医学の歴史を概説できる。
3. 東洋医学における症候を説明できる。
4. 東洋医学における診察法を説明できる。
5. 東洋医学における治療法を説明できる。
6. 傷寒論を概説できる。
7. 生薬を概説できる。
8. 東洋医学による婦人科疾患の治療を説明できる。
9. 東洋医学による呼吸器疾患の治療を説明できる。
10. 鍼灸医学を概説できる。

III 教育内容および講義日程表

1 限目 8時50分～10時00分 2 限目 10時10分～11時20分 3 限目 11時30分～12時40分

No	月日	曜日	時限	項 目	担 当
1	R3. 9. 28	(火)	1	総論①東西医学の比較と統合医療、東洋医学の歴史	別所
2	R3. 9. 28	(火)	2	総論②傷寒論について	山田
3	R3. 9. 28	(火)	3	総論③東洋医学の診断法 1	別所
4	R3. 10. 5	(火)	1	各論①呼吸器疾患と漢方一頻用処方解説と症例を交えて一	辰田
5	R3. 10. 5	(火)	2	総論③東洋医学の診断法 2	別所
6	R3. 10. 5	(火)	3	各論③婦人科疾患と漢方一頻用処方解説と症例を交えて一	嶋本
7	R3. 10. 19	(火)	1	総論④東洋医学の治療法（総論）	別所
8	R3. 10. 19	(火)	2	総論⑤漢方方剤学	別所
9	R3. 10. 19	(火)	3	各論⑤鍼灸医学	木村
10	R3. 10. 21	(木)	5	特別講義（東洋医学について）	千福

IV 教育方法

講義：スライド、プリント、ビデオ教材などを使用する。

V 評価の方法

期末試験 90%、出席 10%で評価する。